



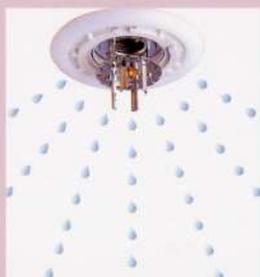
現代の火消し組が、いつも待機。



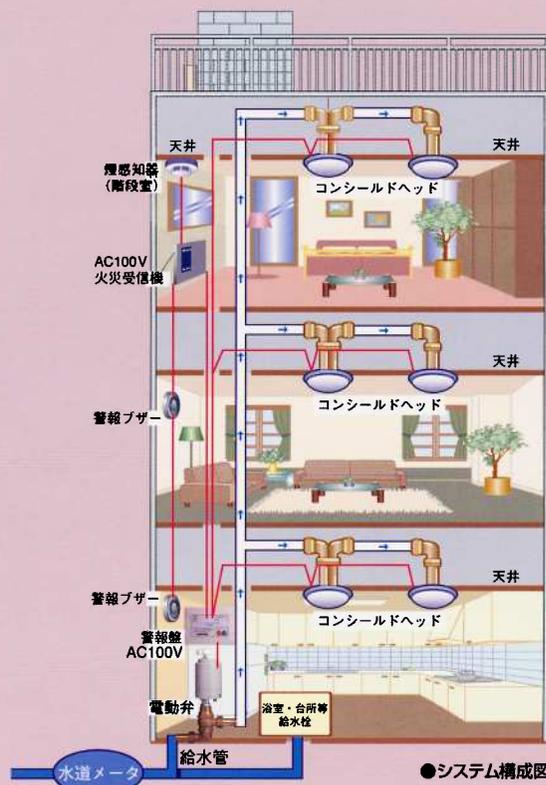
image photo

昔の家並みには、ところどころに防災の用水槽があり、家には用水桶が準備されていました。火災が発生すると、近所の人たちがそれぞれの用水桶を手に集まり、用水槽から水を汲み出して、手から手へ渡す連係作業で火元を消火、延焼を防いでいました。みんなが一致団結、協力して自分たちの家並みを守る。これは江戸時代、消防隊として世界で最初に組織された町人たちの自治団体、火消し組の精神を受け継いだものといえます。

ユーロコートのホームスプリンクラーは、いわば現代の火消し組。その精神と伝統をスプリンクラーシステムの機能と性能に凝縮し、万一の火災に備えて静かに、しっかりと見守っています。先進の防火技術が、安全と安心を実現します。ユーロコートの天井設置型ホームスプリンクラーは、水道に直接接続するので貯水槽やポンプが不要で、経済性に優れています。スプリンクラーヘッドは、住宅用の高感度・少水量タイプを採用。さらに、家具やカーテン等の延焼を防ぐための、ワイドな散水性能を備えています。デザインも、普段は内部機構部をかくすコンシールドタイプなので、インテリアにもしっかりとマッチ。火災が発生するとブザーで警報し、すみやかに避難ができます。全室に装備し、火災の被害を最小限に抑えて、住む方の生命、身体、財産を守ります。



●ホームスプリンクラー



水道水を利用した、高感度でワイドな散水性能のホームスプリンクラー。